



発行：日本共産党
 伊那市委員会
 伊那市狐島3879
 TEL：72-2465
 ホームページ
 「J C P上伊那」

153号バイパス計画に懸念

景観と生活環境の悪化に

国道153号線伊那バイパスの説明会が、昨年秋に上の原と日影、青島（＝役員のみ）で開催され、伊那建設事務所から予備設計（詳細）案が示されました。バイパスは福島から上の原を経て青島に至る道路になります。

上の原は歩道付き車道4車線で幅29mと側道分で幅41m以上にもなります。道路は用水路を回避するため1・5m土盛りし、

さらに南側の日本電産サンキョー西側付近は掘り割りし、立体交差になります。また、市道杖突街道線には長さ55mの跨道橋が



上の原南線に架かる55m跨道橋（予想図）

架かります。設計完了後移転交渉に入り、開通時は両側2車線を予定しています。移転対象は上の原で40戸。「こんな道路ができるならここに来なければよかった」と移転対象の女性。

日影大宮からは勾配5%、長さ250mの橋で日影に下ります。大宮は地区が分断されます。「坂道で大型トラックが通ればうるさくなるね」とNさんは心配しています。また「町を二分してしまう」「環境破壊になるのでは」などの声もあがっています。（3面へ）

伊那西部保育園の存続を

住民多数が要望

伊那西部保育園の園児数が定員の半分に満たないと休園にされ、市側が本年度末で廃園を打ち出していることに、地元住民から存続を求める声が上がっています。

住民が市議会に「存続」を要請

伊那市議会社会委員会（飯島光豊委員長）は1月27日、西部地域の住民と懇談。住民から「地域のつながりから、伊那西小学校区内に公立公営の伊那西



存廃に揺れる伊那西部保育園（2/20付「長野日報」より）

部保育園は「保育園の欠かせない」一定員60名は実情に合わず、市の基準の見直しが必要」などの意見が多数出されまし

このことをきっかけに2月3日、地元区

共産党は存続と市「基準」見直しを支持

長やPTA役員らが伊那市長と市議会議長に要望書を提出。市議会も市長に、伊那西部保育園を本年度末で廃園とする方針と定数などを再検討することを提言しました。

共産党伊那市議団は、市の「保育園施設整備基準」を見直すとともに、地域住民の意向に沿って西部保育園は存続すべきとして、住民とともにその実現に全力をあげることが表明しています。

地蜂

トランプ大統領と会見した安倍首相の言説に、がっかりしたり、「日本国民の代表者とはとても言えない」とやきもきしている人が多

いようです。「テロリズム防止とアジア情勢」を根拠に戦争政策ばかりが煽られる。「なるほど、こういうことを狙ってきているのだな」と改めて妙に納得している人も多いことでしょう▼ひるがえって日本国民の未来について日本共産党の27回大会は、安倍内閣の暴走を阻み、日本国民の未来を切り開く民主主義の真の前進には、「今の党勢はあまりに小さい。今、強大な党をつくるのがどうしても必要」と決議し、「世代的継承は死活問題」とも強調▼今、「伊那西部保育園」の存続問題が、地域をあげての関心事になっています。地域には、永年の住民の努力で築き上げられた「集落」のまとまりがあり、子育てや環境にも関わる譲りがたい課題になっています。「定員に満たない。子育て世代の若者の移住が不十分」「廃園やむなし」の市の態度は、「地方自治は住民のもの」という憲法の精神にも反します。住民を励ますどころではありません▼そもそも、人口減は、自然現象でなく、長年の大企業優先の地域政策・農業切り捨ての結果です。今こそ、住民の意欲と生活向上に寄り添った、真の地域おこしに共に立ち上がるではありませんか。（K・W）

無法な政治に広がる怒り

寒風押し平和の訴え 9条の会

アフリカの「南スーダンから自衛隊を引き上げよ」「戦争法廃止」「安倍政治を許さない」などと訴える行動に2月も各地区で取り組みました。「寒いのによく頑張ってる」「戦争にはさせない」などの声が寄せられています。

国会では、稲田防衛大臣による南スーダンの自衛隊の「日報」隠ぺいや憲法九条無視の国会での答弁。同時に「共謀罪」をめぐる金田法務大

臣の質問封じ文書配布など、安倍政権の異常な国会対応、憲法破壊の暴走に国民の怒りが広がっています。

◇ **青年** 毎週水曜日午前7時半〜大萱交差点で平和を呼びかける行動に取組んでいます。

◇ **高遠** 2月18日、「第3回平和の集い」を



国道361号線の全面開通急いで



高遠町の国道361号線崩落現場

1月8日、高遠町西高遠の国道361号線が土砂崩落で全面通行

止めになったため、高遠の商店街や通勤、通学、買い物など多くの人に影響が出ています。

共産党の小林伸陽県議と前沢・柳川伊那市議らが、1月13日に崩落現場を視察し、抜本的な改修工事を急ぎ、早期全面開通することなどを市や県に要請してきました。崩落で高遠の住民からは「売り上げが3割余も減った」「迂回しての通学は不便で時間がかかり大変」「大切な幹線道路を早期に全面開通して欲しい」「安心して通ることができる道路を」などの声が多く

「やますそ」で開催。『いのちの森高江』『9条を抱きしめて』のDVD上映会に21名参加。

◇ **手良** 1月28日、ドキュメンタリー映画『9条を抱きしめて』上映会と新年会に18名が参加。トランプ現象、「共謀罪」が話題に。2月3日、中坪交差点で宣伝。

◇ **西春近** 4月9日午前8時まつり工房（沢渡）発で満蒙開拓記念館へバスツアー計画

◇ **西箕輪** 2月22日、大萱交差点で青年と一緒に平和を呼びかける行動。

◇ **東春近** 2月3日と20日風雪上がっています。

2月21日から片側通行が開始されましたが、全面開通は4月以降になると県伊那建設事務所では明かしています。

「高遠城址公園や花の丘公園、井澤家、お寺など観光名所が多くある。10年前に伊那市に合併以後急速に人口が減少し、ますます過疎化がすすんでいる」と多くの住民が指摘し心配しています。伊那市は合併して高遠城址公園の桜を観光の柱としました。大切な幹線道路であり、早期復旧は当然のこと。住民は、抜本的で安全な道路改修を望んでいます。

の中、街頭での平和の訴えに延べ21名が参加。18日夜は、餃子や手料理を囲み5回目の憲法カフェ。

◇ **美篤** 自民党の「憲法改正案」をテキストに学習会を計画中。

◇ **竜東** 3日午後ベルシャイン前と20日早朝、風雪を押し竜東橋北交差点で「憲法九条を守ろう」と呼びかけ。

2月5日午後、中央区公民館で柳川ひろみ後援会の新年会が行われ、後援会員ら40人余が参加し歓談しました。

中央区の船坂政義区長さんは「地域に役立つ議員としてこれからも頑張つてほしい」と挨拶。柳川ひろみ市議が市政報告と決意を表明。参加者から大きな拍手が寄せられました。

飯島光豊後援会「新春のつどい」・柳川ひろみ後援会新年会



2月19日、120人余が集まった飯島光豊後援会新春のつどい。舞台上踊るのは「宅老所おらほ」のみなさん

(1面からの続き)
**喜ばれる道路を
 税は有効に**

青島地域は土盛りされ東西に走る3本の道路が分断される計画に「これは受け入れられない」とし「できて良かったと区民に喜ばれる道路にしてほしい」と区役員さんらは求めています。

伊那バイパスと箕輪バイパスは県単事業で県民税が使われます。建設事務所では箕輪バイパスが95億円、木下―若宮間が160億円、青島までの予算は決まっていないが工費は高騰しているといえます。高速道路並みの高規格の道路がい



**えっ！マイナンバー
 書かなくちゃいけないの？**

先日、NHKテレビが「今年の税金申告はマイナンバーの記載が必要です」と何度も放送していました。「自分の番号はないのでは？」とあわてた人もいます。でもご安心あれ。マイナンバーは書かなくてもいいのです。税務署も市役所も記載がないことを理由に受け付けないという法

ま必要か、将来交通量が見込めるのか。大型の計画は見直して適切な規模の道路に出来ないか、市民と行政の議論が求められます。

**「STOP暴走政治」
 春闘学習集会開かる**

2月17日、「いなっせ」で2017上伊那春闘学習集会が行われ、労働組合員など約50人が参加しました。上伊那地区労連・上伊那学習協が主催しました。うたごえサークル「ざごむし」のオープニングセレモニーの後、高教組上伊那支部、上伊那民医連

的根拠はないと認めています。税務上の不利益もありません。その場合、経緯などを記録することとされていますが、記録がなくても罰則はありません。また税務署は、「総合窓口」で申告書等を受け取る際に、「申告書等提出票」を求めています。提出の義務はありません。国税庁は、申告書の提出時や申告期の相談会場などでは「提出票」

労働組合から職場報知がありました。講演は愛知県学習協会の吉田豊さん。「STOP暴走政治！守ろうのちと平和、そして憲法」と題して安倍改憲ストップの闘いと、2017春闘に労働者はどう取り組むのかについての話がされました。



働く環境と労働運動について話す吉田豊さん

飯島 光豊

の提出は求めないこととします。マイナンバーの番号は今後、預金口座などにも拡大されようとしています。番号がひとつ漏えいすれば大変な被害をあなたに受ける危険があります。みんなでマイナンバー制度の廃止を求めるとともに現行の制度を形骸化させる運動をすすめましょう。



上の原今昔

**終章 (1)
 上の原 中村 光利**

上の原が発足してから六十年余の変遷を見れば、世帯数は四十倍以上になりました。

この間、変わったことは、第一は、伊那東小学校区の中で最大の児童会だというのに子供の喚声が聞こえなくなったこと。一時はポルトガル語の声しか聞こえない時期もありました。日本人の子供たちは、一体何をしているのでしょうか。

第二に、雪が少なくなったこと。私が伊那小学校へ通った一九四〇年代後半期(S25年前後)には、一晩で40cmぐらいの雪はしばしばでしたが、上の原は風が強くて大きな吹き溜まりができて、通学に難儀をしたものです。雪が降るとキツネや野ウサギの足跡だらけでした。今でも早朝に「赤旗」の配達をしていると、何を食べて生きているのか、ほぼ毎回キツネを見ます。

もう一つ見られなくなったものは、前にも書いた土埃。松本の西方、洗馬から山形にかけては今でも見ることができ、昔を懐かしく思い出します。

最後は、大所帯になって人々の気心が知れなくなったことです。1995(H7)年に国勢調査員をやりました。上の原を3人で担当したのですが、何時ごろ訪ねれば会えるのか見当もつかない人が何人かありました。書類の提出期限もあり、とうとう一度も顔を合わすことなく調査票をやり取りした方が二人ありました。

(次回最終回)

随想

困難にめげず、地道に初心を通す(1)

西町区沢 二ツ木 和好 (83)

昭和8年生まれのは、太平洋戦争の始まった16年には小学2年生でした。終戦の年までほとんど学校で勉強した記憶がありません。先生が次々と兵隊にとられ、1年間に4人も先生が代わったこともありましたが、小学生でも勤労奉仕の田の草取りなどさせられて、勉強どころではなかったのです。

私の父は、山師の仕事で満州に行っていたので、母親が近所の農家の手伝いなどして、もらってくるわずかなコメや麦、野菜で生活していました。トリキビの粉で作ったスイトンや、大根ばかりの大根飯、野の草を積んできては食べていました。貧乏のどん底の生活で、ヒザやヒジなどツギの上にツギをあて、まるで雑巾のようになった衣服を着て暮らしていました。それでも周囲の子供たちもみんな似たり寄ったりでしたので、特別にひげ目を感じたことはありませんでした。

父は、幸い、終戦後しばらくして引揚げてきましたが、仕事の仲間たちは帰路、匪賊(暴徒化した現地人)に襲われ全員が殺害されて持ち物を奪われたという話を聞いたそうです。

昭和24年、中学卒業と同時に市内の精密会社に就職して塗装の仕事に就きました。当時は戦後の民主化が進み、労働運動なども盛んでしたが、会社の景気は不安定で、頻繁に給料が遅配になりました。

(談・次号に続く)

催し案内

- ☆ **伊那夜の街オリエンテーリング**
3月1日(水) 午後6時~6時45分受付
伊那市セントラルパーク集合(雨天決行)
参加券 3000円(前売り券のみ)
主催:上伊那民主商工会 後援:伊那市
実行委員会(72-0550) 有賀(090-3143-6946)
- ☆ **「戦争法」廃止スタンディング**
3月3日(金) 午後1時 ベルシャイン前他
21日(火) 午前7時15分~ ヤマダ電器店前
- ☆ **「南アルプスをリニアが貫くと」**
3月4日(土) 午後1時45分~3時半
伊那公民館第2研修室 参加費 3000円
講師:松島 信幸さん(地質学者・理学博士)
主催:新日本婦人の会伊那支部(98-6303 尾崎)
- ☆ **さよなら原発集会&パレード(事故から丸6年)**
3月11日(土) 午前10時~12時
いなっせ北側広場
全体集会后、市内パレードと広場でのスタンディングパフォーマンスの同時進行を予定
・黄色いものを身に付けてきてください
主催:さよなら原発上伊那の会
連絡先 医療生協組合員センター(79-8702)
- ☆ **3・13重税反対全国統一行動**
3月13日(月) 午前9時~
JA上伊那本所フラワーパレス3F
主催:上伊那民主商工会(72-0550)

風物詩

かわいひな祭り(東春近)



5段飾りのひな壇の横には、園児が各自で作って並べた立派なひな壇が。そばでは、園児たちが積み木遊びに興じていました。

(東春近保育園)

- ☆ **子育てカフェ**
3月18日(土) 午後2時~4時
春近郷ふれあい館 会費100円
~笹谷志げ子さん(東春近在住・保健師)を囲んで~
主催:新日本婦人の会東春近班
新日本婦人の会伊那支部
連絡先:飯島(72-8487)
荒(74-1255)
- ☆ **「脱原発」いな金行動**
毎週金曜日午後6時~6時半
いなっせ北側広場
主催:さよなら原発上伊那の会